

2010年度入社式 社長説示

2010年3月31日

あいおい損害保険株式会社（社長 鈴木 久仁）は、本日以下の通り、入社式を執り行いましたのでご報告します。社長の鈴木久仁による挨拶の要旨は別紙を参照願います。なお、開催日時・採用数は、以下の通りです。

- 【開催日時】 2010年4月1日（木） 午前11：00から
- 【会 場】 あいおい損害保険株式会社 中央研修所（東京都世田谷区桜上水）
- 【採用数】 216名（全国型73名、地域固定型143名）
※昨年実績 406名（全国型125名、地域固定型281名）

以上

2010 年度入社式 社長説示

本日、晴れの入社式を迎えられた皆さん、本当におめでとうございます。総勢 200 名を超える多くのフレッシュな新入社員の方々を迎えることができ大変嬉しく思います。

今、皆さんは期待と不安が入り混じった心境でこの入社式に臨まれているのではないのでしょうか。私自身も本日を持ちまして社長に就任し、言ってみればみなさんと同じく新しいスタートラインに立ち、期待に胸を膨らませています。

また、皆さんは、本日誕生した MS&AD インシュアランスグループの第 1 期生でもあり、誠に記念すべき新入社員でもあります。本日は、皆さんにとっても、私にとっても、そして当社にとっても記念すべき日であり、是非今日この日の緊張感ある、新鮮な気持ちを忘れずに、失敗を恐れることなく、可能性を秘めた若い力をそれぞれの職場において思う存分に発揮してください。そのことが間違いなく皆さんの成長につながるものと確信しております。

<事業環境について>

当社を取り巻く事業環境の変化について三点、お話ししておきたいと思います。

一点目は保険市場の動向です。

現在、我が国損害保険業界の主戦場である国内損害保険マーケットは、少子高齢化の進行、ライフスタイルの変化におけるお客さまニーズの多様化等、構造的な変化に直面し、住宅着工件数や自動車保有台数の減少が続くなど成熟化が進んでいます。

今後の持続的な成長のためには、国内損保事業における成長マーケットを確保するとともに、事業の多角化やグローバルな事業展開が必須となっています。

二点目はお客さまに、一層のわかりやすい商品・きめ細かなサービスをご提供することが強く求められているという事です。

損害保険業界は、自由化の進展と共に、各社とも独自の商品の提供を進めてきましたが、一方でそれにともない商品が複雑化し、結果として保険金の支払い漏れや、保険料の適用誤りが発生してしまう一因となりました。この問題を機にここ数年来、業務の品質向上に取り組み、お客さまからの信頼回復に努めてきました。

また、約 110 年振り改正された「保険法」が本日施行されました。この改正はまさにお客さまが安心して保険に加入できる態勢を整備することを業界に求めたものです。

このようにお客さまのご満足とご支持こそが成長の源泉であり、商品・サービス・業務運営のあらゆる面において、従来の発想を超えた一段の品質向上が求められております。

三点目は金融市場の動向です。

一昨年の世界的金融危機により、金融市場は大きく混乱・低迷し、世界的に有名な金融機関が破綻するなど世界の金融業界の勢力図は大きく変貌してきています。

当社も、今後の成長の為に、リスク管理の高度化や、財務基盤の強化・収益力の向上が急務であり、更なる会社変革をすすめていく必要があります。

<3 社経営統合・2 社合併について>

このような環境認識と危機感を共有し、一層の品質向上・成長戦略の再構築を通じ、国内マーケットにおいて圧倒的な競争優位を確立すること、さらに世界の有力プレーヤーと伍して戦っていくためには、スピード感を持って飛躍的に事業基盤と経営資源の質・量の拡大を図ることが必要であるとの認識に立ち我々は経営統合・合併という道を決断いたしました。

本日誕生した「MS&AD インシュアランスグループ」は国内マーケットでは最大のシェアを占める、国内トップの損害保険グループとなりますが、世界的に見れば更に高い水準を目指してチャレンジしていく余地がまだまだあると思っています。

また、10月には当社とニッセイ同和損保が合併し、「あいおいニッセイ同和損保」が誕生します。新会社は正味収入保険料1兆円を超える規模と国内トップの成長力・収益性・健全性を兼ね備えたバランスのよい会社になります。加えて、トヨタやニッセイを始めとした有望なマーケットや2社がこれまで大切にしてきたチャネルなどの強力な営業基盤、あるいは最高水準の損害サービス力という強みと、さらには合併によるシナジー効果を最大限追求することにより、持続的に成長し得る強い会社が出来上がると確信しています。

皆さんにとっても今後大いに活躍のできるフィールドが広がることとなり、様々な経験を通じ自己実現ができるチャンスが生まれることとなります。同時に、国内トップの損害保険グループとして、その動向が常に注目され、また我が国の損害保険業界をリードしていくことも強く求められることとなります。皆さんも自覚と誇りを持って、仕事に取り組んでもらいたいと思います。

<目指す姿について>

新グループにおける経営理念では、事業領域をグローバルに展開する保険・金融サービス事業とし、安心と安全の提供こそがミッションであることを明確にしています。また、「何年か先にこうなりたい」という姿をあらゆる経営ビジョンとして、グループは世界トップ水準の保険・金融グループを創り出すこととし、10月に発足する新会社は、お客さまから

の確かな信頼を基に発展することによりグループの一翼を担う企業としての価値を一層向上させようとしています。そして、新グループで働く全役職員に共通する行動指針には、「お客さま第一・誠実・プロフェッショナリズム・革新・チームワーク」を掲げ、新会社としては独自に「地域密着・情熱」を加えることで特色を出しています。

私はこの独自に追加した2つのバリューに特にこだわりを持っています。地域密着・情熱とは言い換えれば「現場主義を貫く」ということです。お客さま・代理店との接点を大事にし、熱意を持って誠心誠意対応すること、実はこのことは「お客さまにとって一番身近な保険会社」となることを目指してきたあいおい損保の原点でもあります。

皆さんも今後常に、地域密着・情熱も含めたこれらのミッション・ビジョン・バリューを意識し、あらゆる場面でそれぞれの言葉を自分の仕事に置き換えて行動するように心がけて下さい。

<当社の人財育成について>

グループの目指す社員像は「自ら学び自ら考え、チャレンジし、成長し続ける社員」です。皆さん一人ひとりがプロフェッショナル人財として自らを磨き続け、常に高い品質の仕事に取り組むことが、持続的な成長サイクルを築き上げます。会社としても人財育成を最も重要な経営課題として捉えています。

当社には、積極的にチャレンジする人を応援する風通しの良い企業風土があり、人事制度では、誰にも公平なチャンスを提供し、頑張った人が報われる処遇を実現し、一人ひとりが高いモチベーションを持って、能力を最大限に発揮することを目指し、一日も早く保険のプロフェッショナルに成長するための支援策を用意しています。

また、お客さま接点の最も多い職場であるサービスセンターにおいて商品内容・保険金支払実務の基本知識を正しく習得して、お客さまに能動的に接することにより、コミュニケーションの大切さを体得してもらうことを目的に、2007年度から全国型新入社員を最初の1年間は損害サービス部門を中心に配属しており、今年度もこの方針に基づいて配属したいと考えています。この他にも特定部署やポストへの社内公募制度、MBA派遣や海外研修制度といった、多様な経験を積むことにより自己成長を促す制度も充実させています。

さらに、2008年4月に、人事企画部内に「女性活躍推進室」を設置し、制度面・職場環境づくりを進め、女性社員の活躍支援を本格的に推進してまいりました。その結果、当社のこれまでの取り組みは、社外から高い評価を受けるまでに至りました。今後も女性活躍推進により、男性女性社員共にワークライフバランスを実現できる企業風土を醸成していきます。

こうした、皆さんの活躍を実現するステージは会社で最大限用意をいたします。繰り返しのようになりますが、大事なのは皆さん自身の「成長したい」という強い気持ちです。是非その気持ちを忘れずにいて下さい。

<心がけて欲しいこと>

皆さんを始め全役職員は常日頃仕事に臨むにあたって次の4つを念頭に業務を遂行してもらいたいと思っています。

- ・ 1つ目は「問題意識をもつ」
- ・ 2つ目は「課題を認識する」
- ・ 3つ目は「改善策を決める」
- ・ 4つ目は「とことんやってみる」 です。

「問題意識をもつ」ことは仕事の原点です。是非「何かおかしい、どこか変だ」と現状を疑う癖をつけるようにして下さい。そして疑問に思えばどんどん周りの人と議論をするようにして下さい。上司も先輩もそういった皆さんの疑問は必ずや正面で受け止めてくれると思っています。

こうした問題意識が課題の認識・具体的な改善策の決定につながります。そこまでくれば、あとは誠心誠意、とことんやるだけです。是非こうしたサイクルで考え行動するようにして下さい。

私の信条に「土三日会わざれば刮目して待つべし」という言葉があります。自分自身の「日々成長し続ける人間でありたい」という思いと一致するとても好きな言葉です。この言葉のとおり、次に皆さんにお会いするときには、見違えるように成長している姿を見せてくれることを期待しています。

皆さん自身が年々成長することが自ずと会社の発展につながるとしています。

私も、あいおいニッセイ同和損保、MS&AD インシュアランスグループホールディングスを社員の皆さんが夢と誇りを持てる会社になるよう全力で取り組むつもりです。皆さんも共に新会社を自ら創り上げる気概を持って、新たな歴史の1ページを刻んで行きましよう。

皆さんの健康と活躍を祈念、期待して挨拶いたします。

以上